「いつ」逃げるか決めておこう

どのタイミングで避難するかはとても重要です。避難先と避難経路が決まったら、「いつ」避難するかを決めておきましょう。

1．ここで考える避難先を決めましょう

23ページで考えた結果を書き込み、そのなかからここで考える避難先を決めましょう。

避難先２があれば２の場所を下に記入

避難先２がなければ３の場所を下に記入

避難先

自宅で避難ができる人も、自宅以外への避難をイメージして考えてみましょう。

2．避難を始めるタイミングを考えましょう

避難先までの移動手段や一緒に避難する人を参考に、避難を開始するタイミングを考えましょう。

下の①②のどちらか一つでもあてはまる場合 → おそくても 警戒レベル３ 高齢者等避難 で避難しましょう。

下の①②のどちらにもあてはまらない場合 → 必ず 警戒レベル４ 避難指示 で避難しましょう。

①家族と自動車など（歩き以外）で避難する

②一緒に避難する人に次のような人がいる。
- ご高齢の方
- 行動にサポートが必要な方
- 病気の方
- 赤ちゃんや小さい子ども
- 妊婦さん
- 障がいのある方　など

3．マイタイムラインをつくろう

※ 必ずしもこの順番で情報がでるとは限りません。そのときどきで一番安全と考える行動をとりましょう

警戒レベル	警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4	警戒レベル 5
天気・避難情報など	大雨になりそう	大雨注意報が出た	大雨・洪水警報が出た 高齢者等避難が出た	土砂災害警戒情報が出た 避難指示が出た	大雨特別警報が出た 緊急安全確保が出た
避難行動のヒント	《みんながすること》 □ 天気予報の確認 □ 家族と一緒に避難行動を確認 □ 避難するときに持っていくものを確認	《避難するときにすること》 □ お年寄りや小さな兄弟姉妹、ペットがいたら、家族とどうやって避難するかを決める	《避難するときにすること》 □ 市内で開いている避難場所を確認 □ 避難の準備 □ **避難に時間がかかる場合は避難開始**	《みんながすること》 □ **避難開始** **避難指示が出たら、危険な場所から全員避難** ※ **避難場所などに避難しない場合も、家の２階など安全な場所へ避難しよう**	◎ 屋外に出るのは危険 ◎ 高くて丈夫な建物へ避難 ◎ 一番安全と思う行動をとる
じぶんの行動 かぞくの行動	（例）天気予報やハザードマップを見て、今後の行動を確認	（例）自分とおじいちゃんの持ち出し品を確認	（例）これから夜になる場合には、避難を始める （例）車に荷物をのせて、避難を始める	（例）２階に大切なものを持って避難する	（例）安全になるまで、２階で待つ （例）近くのマンションにかけこむ

17ページの答え　Q4⇒C　Q5⇒C　Q6⇒A　Q7⇒C　Q8⇒C